

家庭教育



2025年7月18日

NO. 2

成田市教育委員会生涯学習課
電話 20-1583

家庭教育学級紹介

★成田小学校★

～家庭は性教育にどのように関わることができるのか～

成田小では、年間学習テーマを「保護者として知りたいことを学び、共感しあえる場」とし、6月23日に性教育アドバイザーをお迎えして講演会が開催されました。講師から絵本の紹介があり、「子どもたちにどう話せばいいかという気持ちを共有していきましょう。」と、参加者との会話を広げながら、子どもの気持ちに寄り添うアドバイスが示されました。

性教育は、【性＝心＋生】その子らしく生きること

- 特別な話ではなく、日常でできる
- 自分を大切にできる気持ちを育てる
- 親子で話し合える環境をつくる



できること

- 体のパーツは正しい言葉で教える
- いやと思った時はいやと言っていい
- 子どもの感情を受け止める



【参加者の感想】

- ・性教育は、命と人権を伝えるために大切なことだと知りました。子どもの不安に寄り添いながら、いつでも相談にのれる存在になりたいです。夫にも共有したいです。
- ・性教育は、少し抵抗があったり、どのように伝えたらよいかわからなかったのですが、今日教えていただいた内容を少しずつ伝えていきたいと思いました。
- ・同性どうし、娘への話しやすさはありましたが、息子への伝え方に悩んでいたのも、夫を巻き込んで一緒に伝えていくようにしようと思いました。

各園・学校での家庭教育学級の取組を紹介いたします。

★下総みどり学園（1年生）★

～親子走り方教室～



下総みどり学園では、6月30日、元陸上選手・放課後かけっこ教室のコーチをお迎えして、親子走り方教室が開催されました。

コーチから教えていただいた「3つのポイント」を意識して、親子で一緒に練習しました。

ポイント

- ① 姿勢づくり
- ② 腕の振り方
- ③ 「よいい」の構え方

走る姿勢は、背中をまっすぐ！

自分が「やきとり」になった気持ちで、串(背骨)が折れないように、まっすぐな姿勢でスキップ⇒つま先で走る練習



後ろにある太鼓をたたくように

肘を曲げて、「小さな前へならえ」おうちの方の手を太鼓に見立てて肘でたたく練習



「よいい」は

前かがみで走るように両手を膝に置いた姿勢で練習



そして、練習した3つのポイントをふまえて、実際にはしてみました。

【参加者の感想】

- ・走り方について、とても勉強になりました。家族みんなで家でもやってみます。
- ・走り方のポイントをととてもわかりやすく教えていただき、子どもと一緒に楽しく参加することができました。おうちでも思い出しながら練習したいです。
- ・走り方について、改めて学ぶことができました。速く走ることができたらうれしいので、家でも練習しようと思います。



★聖徳大学附属成田幼稚園★

～子どもが喜ぶ工作作り～

6月18日、家庭教育学級運営委員が中心となり、「聖徳子どもまつり」に向けて準備が進められました。作業グループ毎に、縁日のおもちゃ、ワークショップ（光る棒）のキット、スタンプラリーのカード等…参加者の手により心がこもった作品がどんどん完成していきました。子どもまつり当日の子どもたちの喜ぶ顔が目に見えます。



手作り

ワークショップ
のキット



ガチャガチャ
の本体



釣り堀のお魚は、子どもたちが担当



【参加者みなさんの声】

違う学年のお母さんと
話せる機会があつてう
れしいです。



バス通園で、普段は話せ
ないお母さんと交流を
持てる機会は貴重です。

創作活動することで、
今日初めて会った方とも
仲良くなりました。

参加者のみなさん
が交流しながら、
楽しそうに活動さ
れていました。

各家庭教育学級で、今年度の活動がスタートしました。運営委員の皆様、1年間どうぞよろしくお願いいたします。家庭教育学級に参加することで、日頃の子育てを振り返り、保護者同士の交流も深めながら、日々の生活が豊かになりますことを願っています。

★豊住小学校★

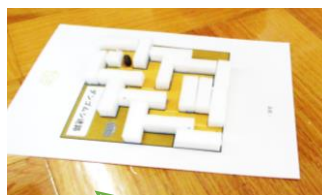
～親子科学実験教室「ダンゴムシの迷路」～

7月5日、豊住ふれあい健康館で、講師に元豊住小学校長先生をお迎えし、親子で「ダンゴムシの迷路」を作成し実験をしました。



講師が迷路作成用の材料を子どもたちが作成しやすきように一人ずつ袋に入れて準備をしてくださいました。

出来上がったダンゴムシ迷路にダンゴムシが挑戦！会場はダンゴムシを応援する子どもたちの声であふれました。その後、講師からダンゴムシの習性についてお話を聞き、親子で「へえ～そうなんだ。」「びっくり！初めて聞いたよ。」「ダンゴムシ頭いいんだね。」と驚きと感心の声が広がり、ダンゴムシの世界に没入していました。終わった後も、「夏休みにもっと研究したい。」と話しかける子、いろいろ質問をする子、ダンゴムシを手放せない子、迷路の作り方をもっと教えてほしい子などが、講師をとり囲んでいる様子がありました。



ダンゴムシは左右交互に曲がる習性があります。無事にゴールに到着。お見事です！

【参加者の感想】

- ・ダンゴムシが、こんなに面白い生き物だったなんて！身近なものにもっと心を向ければ世界はもっと広がるのかもしれないと感じ、ワクワクしました。
- ・身近な生き物の知らないことを楽しい実験を通して知ることができて、良かったです。まだまだ知らない生き物の不思議をこれから子供達が研究してくれたら嬉しいなと思いました。

